

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 左冠動脈領域に対する sequential bypass 術における橈骨動脈と大伏在静脈の比較
	研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院外科学第一講座において 2011 年 7 月～2017 年 8 月に、冠動脈バイパス手術を受けられた方のうち 222 名
	研究の目的 冠動脈バイパス術において、狭窄病変は全て血行再建することがのぞましいとされています。 再建に用いる血管の種類（大伏在静脈，橈骨動脈）や、吻合の様式（1本の血管を1か所だけ吻合する場合，複数個所の吻合に用いる場合）に関して、どの方法が最も有効であるかはまだまだ不明な点が多くあります。この研究では、これらの治療を受けた患者さんのカルテデータを用い、最適な方法を検証することを目的とします。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2026年10月1日まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：病歴、術前術後の検査結果、手術内容 等
利用する者	機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲</p>	<p>浜松医科大学 外科学第一講座 椎谷 紀彦</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 外科学第一講座 椎谷 紀彦</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールをお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 外科学第一講座</p> <p>担当者： 神藤 由美 (かんだう ゆみ)</p> <p>TEL： 053-435-2276</p> <p>E-mail： hamaisurg1@hama-med.ac.jp</p>